

独立行政法人日本学術振興会契約監視委員会（第26回） 議事概要

1. 日 時：令和4年4月27日（水）～5月10日（火）

【電子メール会議】

2. 出席者：小長谷委員長、西島委員、小島委員、清水委員、洞田委員

3. 事務局：伊藤総務部長、小林総務課長、岩田会計課長、
戸部監査・研究公正室長他

4. 議 事

- (1) 委員長及び委員長代理の選出について
- (2) 契約監視委員会（第25回）議事概要について
- (3) 令和3年度契約の事後点検について
- (4) 令和3年度達等合理化計画の自己評価の点検について
- (5) その他

5. 主な議事概要

電子的に会議を実施し、以下について審議を行った。

- (1) 委員長及び委員長代理の選出について

契約監視委員会規程第3条第5項に基づき、小長谷委員を委員長、西島委員を委員長代理に選出した。

- (2) 契約監視委員会（第25回）議事概要について

案の通り承認された。

- (3) 令和3年度契約の事後点検について

事務局の説明資料により、資料3-1、3-2については一者応札になった案件に係る理由等が説明され、資料3-3については随意契約を締結した理由等が説明された。また、資料3-4については、2年連続で一者応札となった理由と今後の措置等が説明された。

委員からは、一者応札改善の取組について、落札業者以外の業者にアンケートを行うなどの努力は評価できるが、引き続き開札から業務開始までのスケジュールに余裕を持つ等、新規参入のための工夫を考慮する必要があるとの意見があった。

- (4) 令和3年度調達等合理化計画の自己評価の点検について

事務局より資料4について説明があり、委員会より以下のとおり評価が付与された。

- 一者応札・応募改善にかかる取組：自己評価B 委員会A
- 契約方法等の見直しによる経費節減及び業務の効率化の推進：自己評価B 委員会B
- 随意契約に関する内部統制の確立：自己評価B 委員会B

- 不祥事の発生の未然防止のための取組 :自己評価B 委員会B
- 適切な予定価格の設定について:自己評価B 委員会B
以上